



松浦×ワーケーション*で広がる可能性。

*「ワーク=仕事」と「バケーション=休暇」を組み合わせた造語。職場とは違う観光地や帰省先などで働きながら休暇を取る過ごし方。



御厨の古民家レンタルスペースでのワーケーションの様子



福島のグランピング施設でのワーケーションの様子

移住・定住
支援情報

青大新聞

Vol.43

**ワーケーションとは？
理解を深めるセミナー開催！**

「ワーケーション」という言葉を、ご存知ですか？ワーケーションは昨今の働き方改革や新型コロナウイルスによるテレワークの急速な浸透に伴い、普及している新たな働き方です。松浦市でもワーケーションの理解を深めるため、市内事業者等を対象にセミナーが開催されました。専門家3名の方が登壇し、松浦の豊かな自然・文化・食を活用したワーケーションの可能性、取り組むことによる人・地域へのメリットについて実例を交え講演がありました。

**松浦ならではの
ワーケーションとは？
参加者の声から紐解く！**

松浦においてもワーケーションの可能性を探るため、モニターツアーも開催されました。参加者の方からは、豊かな自然風景、食はもちろんのこと、特に自然の中での体験メニューが気分転換となり仕事も捗ると好評でした。

一方で子どもが楽しめる体験が充実すれば家族で松浦を訪れたいとの声もありました。

松浦は体験型旅行でこれまで多くの方を受け入れ、地域と関わる自然・文化体験に関しノウハウと実績がある地域。それが松浦ならではのワーケーションの魅力であり、今後の可能性に繋がるのかもしれない。

※モニターツアーは、新型コロナウイルス感染症予防対策に万全を期して実施しました。



松浦市 大人の学び場

青の大学

政策企画課 ふるさと納税・魅力発信室

☎0956-72-1111



ワーケーション
セミナー動画は
◀こちらから



モニターツアーを紹介した
ホームページの記事は
◀こちらから

松高だより

■まっナビ・プロジェクト (MNP)

7月28日(水)、1年生がバスツアーで松浦市内の名所・施設などを見学し、松浦に関する基礎知識を高めました。

翌29日(木)には2年生がフィールドワークを行い、研究発表に向けての情報収集に努めました。

山口宗一郎さん(志佐中学校出身)は「フィールドワークを通して、今後の研究に活かせる情報を沢山得ることができた。とても有意義な時間だった」と語りました。



■3年夏期学習会 ～互いに励まし合いながら頑張りました～

8月2日(月)から6日(金)までの5日間、夏期学習会を行い、参加した3年生19名が、頑張っている仲間の姿に励まされながら、連日長時間の学習に取り組みました。

松本龍之介さん(御厨中学校出身)は「集中して学習するコツがつかめたし、分からなかったところを先生に質問して理解できるようになったことも多かった。とても充実した5日間だった」と語りました。

